



平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年8月2日

上場会社名 日本タングステン株式会社 上場取引所 東証二部・福証
 コード番号 6998 URL <http://www.nittan.co.jp>
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)吉田 省三
 問合せ先責任者 (役職名)総務人事部長 (氏名)増田 秀雄 TEL (092)415-5500

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	3,372	4.8	275	△18.6	305	△4.3	215	8.7
19年3月期第1四半期	3,218	6.8	338	38.7	319	26.3	198	50.9
19年3月期	12,904	4.3	1,210	8.9	1,172	20.3	701	30.3

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	8	63	—	—
19年3月期第1四半期	7	88	—	—
19年3月期	27	84	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第1四半期	19,837	9,979	50.3	399	09			
19年3月期第1四半期	19,147	9,304	48.6	368	91			
19年3月期	20,218	9,815	48.5	392	52			

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
20年3月期第1四半期	115	△137	△551	1,351				
19年3月期第1四半期	505	△209	△370	1,602				
19年3月期	841	△536	△66	1,919				

2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

平成19年5月17日に公表いたしました業績予想は、中間期、通期とも変更はありません。

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	6,700	4.9	600	△9.6	590	△7.4	350	△12.5	14	00
通期	13,600	5.4	1,220	0.8	1,200	2.4	720	2.7	28	79

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の移動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の移動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、企業収益が堅調に推移するなか、設備投資も引き続き増加しており、また、底堅い個人消費にも支えられ、緩やかな景気拡大が続くなかで推移いたしました。

当社グループの関連する業界につきましては、依然、原材料価格の高騰が続いておりますが、電気関連製品および自動車関連製品の伸びにより堅調に推移いたしました。

このようななか、当社グループでは、一部仕様変更の影響により減少した製品もありましたが、全体として堅調に推移した結果、売上高は前年同期比4.8%増の33億7千2百万円となりました。

一方、損益面では、原材料価格の高騰や減価償却費の増加により、営業利益は前年同期比18.6%減の2億7千5百万円、経常利益は為替差益等により営業外損益が改善した結果、同4.3%減の3億5百万円となりました。四半期純利益は持分法投資利益の増加等により、同8.7%増の2億1千5百万円となりました。

(1) 粉末冶金事業

当社グループの主要事業であります粉末冶金事業は、超精密加工品がデジカメ用や新規顧客向けに受注が増加し、また、NTダイカッターは海外向けが好調に推移しました。一方、液晶関連部材製品のタングステン・モリブデン棒製品は、製品の形状変更や材質変更に伴い、前年同期を下回る売上となりました。また、HDD用磁気ヘッド基板はHDD業界再編の影響により売上が減少しました。

上記以外の、電気、機械、電子関連製品は、いずれも設備投資や自動車関連の需要が堅調に推移した結果、粉末冶金事業の売上高は前年同期比4.2%増の31億8千2百万円となりました。

(2) 産業用機器事業

産業用機器事業は、半導体関連設備機器が伸張し、売上高は前年同期比12.3%増の1億6千7百万円となりました。

(3) その他事業

その他事業は、賃貸ビルの共益費収入の増加により、売上高は前年同期比37.2%増の2千2百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、前連結会計年度末と比べ3億8千万円減少し、198億3千7百万円となりました。負債は、前連結会計年度末と比べ5億4千4百万円減少し、98億5千7百万円となりました。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ1億6千4百万円増加し、99億7千9百万円となりました。

なお、キャッシュ・フローの概況は以下の通りであります。

当第1四半期末における連結ベースの現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ5億6千8百万円減少し、13億5千1百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、1億1千5百万円となり、前年同期と比較して3億8千9百万円の減少となりました。資金が減少した主な要因は、仕入債務の減少、法人税等支払額の増加等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、1億3千7百万円となり、前年同期と比較して7千2百万円の支出減となりました。支出が減少した主な要因は、有形固定資産の取得が減少したこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、5億5千1百万円となり、前年同期と比較して1億8千1百万円の支出増となりました。支出が増加した主な要因は、短期借入金の返済等によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今期の見通しにつきましては、第1四半期の業績が概ね予想通りに推移しており、平成19年5月17日付決算発表時の業績予想に変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の移動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の移動)
該当する事項はありません。

- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
法人税等の計算については、一部簡便な方法を採用しております。

- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更
該当する事項はありません。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参 考) 前年期 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,602	1,351	△ 251	△ 15.7	1,919
2. 受取手形及び売掛金	4,618	5,015	396	8.6	4,830
3. たな卸資産	2,447	2,737	290	11.9	2,661
4. 繰延税金資産	282	337	54	19.4	336
5. その他	65	46	△ 18	△ 28.5	71
貸倒引当金	△ 6	△ 6	0	—	△ 1
流動資産合計	9,011	9,482	470	5.2	9,817
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	5,306	5,063	△ 242	△ 4.6	5,116
(2) 機械装置及び運搬具	1,610	1,548	△ 61	△ 3.8	1,619
(3) 土地	305	305	—	—	305
(4) その他	145	370	225	155.2	360
有形固定資産合計	7,367	7,288	△ 78	△ 1.1	7,402
2. 無形固定資産	22	20	△ 2	△ 11.5	20
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	2,459	2,767	308	12.5	2,695
(2) その他	386	359	△ 27	△ 7.1	361
貸倒引当金	△ 98	△ 79	19	—	△ 79
投資その他の資産合計	2,747	3,047	300	10.9	2,977
固定資産合計	10,136	10,355	218	2.2	10,400
資産合計	19,147	19,837	689	3.6	20,218

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参 考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	1,379	1,351	△ 27	△ 2.0	1,336
2. 短期借入金	3,052	2,453	△ 599	△ 19.6	2,719
3. 未払法人税等	105	69	△ 35	△ 33.9	347
4. 賞与引当金	823	850	27	3.4	586
5. 役員賞与引当金	—	—	—	—	37
6. その他	458	881	423	92.3	823
流動負債合計	5,818	5,606	△ 212	△ 3.6	5,850
II 固定負債					
1. 長期借入金	1,280	1,883	602	47.1	2,068
2. 退職給付引当金	1,141	742	△ 399	△ 35.0	839
3. 繰延税金負債	870	1,068	197	22.7	1,028
4. その他	731	556	△ 174	△ 23.9	616
固定負債合計	4,024	4,251	226	5.6	4,552
負債合計	9,843	9,857	14	0.1	10,402
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	2,509	2,509	—	—	2,509
2. 資本剰余金	2,229	2,229	—	—	2,229
3. 利益剰余金	4,321	4,864	543	12.6	4,748
4. 自己株式	△ 613	△ 689	△ 76	—	△ 689
株主資本合計	8,446	8,913	466	5.5	8,798
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券 評価差額金	971	1,061	90	9.3	1,055
2. 為替換算調整勘定	△ 112	5	117	—	△ 38
評価・換算差額等合計	858	1,066	208	24.2	1,017
純資産合計	9,304	9,979	674	7.3	9,815
負債純資産合計	19,147	19,837	689	3.6	20,218

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増 減		(参 考) 前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	3,218	3,372	154	4.8	12,904
II 売上原価	2,365	2,550	185	7.8	9,597
売上総利益	853	822	△ 31	△ 3.7	3,306
III 販売費及び一般管理費	515	546	31	6.2	2,096
営業利益	338	275	△ 63	△ 18.6	1,210
IV 営業外収益	66	89	22	34.1	270
V 営業外費用	85	58	△ 26	△ 31.0	308
経常利益	319	305	△ 13	△ 4.3	1,172
VI 特別利益					
貸倒引当金戻入益	—	—	—	—	5
VII 特別損失					
税金等調整前 四半期(当期)純利益	319	305	△ 13	△ 4.3	1,177
法人税、住民税及び 事業税	87	54	△ 33	△ 38.4	396
法人税等調整額	33	35	2	8.1	79
四半期(当期)純利益	198	215	17	8.7	701

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(百万円)	2,509	2,229	4,282	△ 612	8,408
当四半期の変動額					
自己株式の取得				△ 1	△ 1
剰余金の配当			△ 126		△ 126
役員賞与			△ 33		△ 33
四半期(当期)純利益			198		198
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)					
当四半期の変動額合計(百万円)	—	—	39	△ 1	38
平成18年6月30日残高(百万円)	2,509	2,229	4,321	△ 613	8,446

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日残高(百万円)	1,118	△ 135	983	9,392
当四半期の変動額				
自己株式の取得				△ 1
剰余金の配当				△ 126
役員賞与				△ 33
四半期(当期)純利益				198
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	△ 147	22	△ 125	△ 125
当四半期の変動額合計(百万円)	△ 147	22	△ 125	△ 87
平成18年6月30日残高(百万円)	971	△ 112	858	9,304

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

当四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高(百万円)	2,509	2,229	4,748	△ 689	8,798
当四半期の変動額					
剰余金の配当			△ 100		△ 100
四半期(当期)純利益			215		215
自己株式の取得				△ 0	△ 0
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)					
当四半期の変動額合計(百万円)	—	—	115	△ 0	115
平成19年6月30日残高(百万円)	2,509	2,229	4,864	△ 689	8,913

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日残高(百万円)	1,055	△ 38	1,017	9,815
当四半期の変動額				
剰余金の配当				△ 100
四半期(当期)純利益				215
自己株式の取得				△ 0
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	6	43	49	49
当四半期の変動額合計(百万円)	6	43	49	164
平成19年6月30日残高(百万円)	1,061	5	1,066	9,979

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

前期(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(百万円)	2,509	2,229	4,282	△ 612	8,408
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当(※)			△ 126		△ 126
剰余金の配当			△ 75		△ 75
役員賞与(※)			△ 33		△ 33
当期純利益			701		701
自己株式の取得				△ 76	△ 76
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	—	—	466	△ 76	389
平成19年3月31日残高(百万円)	2,509	2,229	4,748	△ 689	8,798

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日残高(百万円)	1,118	△ 135	983	9,392
連結会計年度中の変動額				
剰余金の配当(※)				△ 126
剰余金の配当				△ 75
役員賞与(※)				△ 33
当期純利益				701
自己株式の取得				△ 76
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	△ 63	96	33	33
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	△ 63	96	33	423
平成19年3月31日残高(百万円)	1,055	△ 38	1,017	9,815

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(※)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメントの売上高]

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成19年3月期第 1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
粉末冶金事業	3,052	3,182	129	4.2
産業用機器事業	149	167	18	12.3
その他事業	16	22	6	37.2
合計	3,218	3,372	154	4.8

(注) 上記金額は百万円未満を切捨てて表示しております。